

第48回資産運用検討委員会 議事要旨

1. 日 時：令和7年3月5日（水） 13:55～15:30

2. 場 所：日本私立学校振興・共済事業団 東京ガーデンパレス「白鳳」

3. 出席委員：川北委員長、金武委員、高橋委員

4. 議事要旨

（1）令和6年度第3四半期の運用状況について

事業団から、令和6年度第3四半期積立金の運用状況について説明があった。

委員からは、引き続き安定的な運用をしていくようにとの助言がなされ、報告内容は了承された。

（2）積立金基本指針の改正について

事業団から、令和6年財政検証等に基づき、目標とする実質的な運用利回りを変更となることに伴い積立金基本指針の改正が予定されている旨の説明があり、改正案の提示がなされた。

（3）管理運用の方針について

事業団から、モデルポートフォリオ及び基本ポートフォリオを含む管理運用の方針の変更案について説明があった。

議題（2）及び（3）について、委員からは、国内債券及び外国債券の期待リターンや表現について意見があった後、全体的な提案内容については了承された。

また、5年に一度の財政検証に基づき基本ポートフォリオを見直すことに伴うマーケットインパクトについて意見がなされた。

（4）国内債券の政策ベンチマーク切替に伴う対応について

事業団から、国内債券の政策ベンチマーク切替に伴う対応について報告があった。

委員からは、運用機関のモニタリングの必要性和トラッキングエラーについて

は注視するよう助言がなされた。

また、国内債券も金利がある世界に入ったことにより、金利が上下に大きく変動する可能性が考えられ、リバランスの重要性が高まることから、対応をしっかりと行うよう意見がなされた。

(5) その他

特になし。

以上